



会えること の幸せ

昭和42年卒

草野 ムツ
(旧姓 梅沢)

私達、四十二年卒の同期

会は今年の十月で十回目の開催になります。なつかしい三田高校の思い出を確認し合い、今、会えることの幸せに酔うのです。



見つけて下さい。

中央はあの「禁じられた遊び」をギターで引いて下さった須磨先生です。

これから先も充実させたいと、「御夫妻での出席大歓迎」を掲げて、男性の世話係が張り切ってくれています。

三田高の定時制もいよいよ無くなってしまふのですね。私達にとっては何より大切な定時制も今の時代が必要とすることは違ってしまったのでしょうか。

同期会を充実させることも楽しいのですが、青葉会の総会はまた別の楽しみがあります。学年の違う皆さんと言葉が交わせるようになったのも青葉会のおかげです。

初代の会長さんが資金集めに開いて下さったバザーで求めたグラス（福娘の字が入っています。）でビールをいただくのが一番ほっとした安らぎの時間です。そして、青葉会の総会が何とかこれからも続けて行けるよう希望いたします。



通学路を 辿って

昭和40年卒

松本 久美子
(旧姓 伊藤)

慶応大の図書館も道路から見えず立派なビルに変わり、甘味所「春日」に寄道した慶応仲通りも記憶を辿れない位様変わりして三田の地も心無しか風情が薄れた感があったのは私だけでしょうか。

三田通りの何とか楼という中華店で同窓会が開かれ、あれから既に数年経った今、思い出されるのは喜びと照れと感激の入混じった胸ドキッとした再会でした。お顔の皺もそれなりに味わい深く、若い頃の頑張りのおかげでしょうか皆の表情がとても温和に感じ感激もしました。

入学時女子組の担任は種子先生、卒業時は菅原先生とお世話になった先生方も同席され又遠方より福田先



生も来られ、恩師のご活躍も拝聴でき流石三田校の教師と喜び、現役で活躍中の女性も数人居られ、流石三田の女性徒は強い、逞しい、優秀と二度も大変身引いた喜びを感じた一日でした。

都立校合併の噂も耳にし

動揺してましたが、三田高校もいよいよ閉校のこのと、同窓会だけは存続させて行きたいものです。

